

滋賀

彦根

大津()

大津支局

〒520-0806 大津市打出浜13-1
☎077-522-6691 FAX 522-6693

彦根支局

〒522-0075 彦根市佐和町10-10
アイシーアネックスビル2F
☎0749-22-0154 FAX 26-1333

草津通信部 ☎077-566-7171

長浜通信部 ☎0749-62-0899

近江八幡通信部 ☎0748-33-2818

甲賀通信部 ☎0748-62-7181

高島通信部 ☎0740-25-4238

ホームページ
<http://www.yomiuri.co.jp/local/shiga/>

広告のご用は ☎077-522-4751

読売旅行は

大津 ☎077-521-3636

彦根 ☎0749-22-5500

折込広告は ☎077-545-8173



大津市は30日、江戸時代から伝わる民画・大津絵に、佛國立東洋言語文化大教授のクリストフ・マルケさん(51)を、びわ湖大津PR大使に委嘱した。

マルケさんは約25年前の東京大留学時代、研究対象の芸術家が工芸デザインに生かしていた大津絵に関心を持ち、昨年にフランスで著書を出版。今月には東京で大津絵国際シンポジウムを開き、日本語版「大津絵 民衆的諷刺の世界」(角川ソ

関する書籍を刊行した日仏会館フランス事務所長で、佛國立東洋言語文化大教授のクリストフ・マルケさん(51)を、びわ湖大津PR大使に委嘱した。

マルケさんは約25年前の東京大留学時代、研究対象の芸術家が工芸デザインに生かしていた大津絵に関心を持ち、昨年にフランスで著書を出版。今月には東京で大津絵国際シンポジウムを開き、日本語版「大津絵 民衆的諷刺の世界」(角川ソ

フイア文庫)を出版した。

PR大使は、外国人観光客誘致に力を入れる市が、伝統文化をフランス人の目線で発信してもらおうと任命。市民文化会館での就任式で、越直美市長が委嘱状を手渡し、「9月に帰国されるそうですが、その後はフランスで大津絵や大津を広めてほしい」とあいさつした。

マルケさんは「大津絵が浮世絵のように世界共通語になれば、工芸が豊かな大津とフランスは、ものづくりの文化で交流できるのではないか。微力ながらPRに貢献したい」と話している。(岡本久美子)

マルケさん 大津大使に